

長池・桃ヶ池生き物調査報告書 コース No.24

報告者:北川ちえこ

日 時:2019 年 1 月 20 日(日)10:00~15:30 小雨のち曇り

調査者:北川ちえこ、木山正隆、中谷憲一、林耕太、榊元慶子、松川欣二(6 名)

一般参加者:12 名(大人 8 名、子供 6 名) 事務局:井口芳和

コース:JR 南田辺駅~桃ヶ池~長池~山坂神社~長池~・マップ No.2~4

このところ、雨でも参加者が増え嬉しいです。それも親子連れで。今回、植物の名前を沢山知っていた小学 3,4 年生くらいの女子が来ました。誰にも教わっていないと保護者の方が言われたのでビックリしました。持参の簡単な植物図鑑はしっかり使いこなされていて、何回も見返している姿が目につく、すごいなあと思いました。桃ヶ池では、幹の空洞に大きなセンダンが宿していた松の木が無くなっていて、ここでも台風の爪痕を見ました。頑張る松を楽しみにしていましたので残念でした。また3年前の調査でも見かけましたが、ゴイサギやアオサギなどの野鳥に餌を与えている方がいました。これとは別に、驚いた事は、自転車で目の前を通りすぎた婦人の近くにアオサギがやってきて餌をねだっていました。「悪いとは知りつつイワシを買った時は 2 匹ほど与える」と言っていたのですが、本日は無いとのこと。アオサギは餌を与える個人を認識しているのだと知りました。昼食をとる頃には雨もやみ、くしゃくしゃになった調査用紙も新たなものに替え、午後からの参加者も一部入れ替わり、名の通り南北に長く続く長池公園や山坂神社を調査しました。山坂神社には日露戦役記念碑が沢山の実生樹木に囲まれひっそりと建っています。神社はむやみに木を切らないので、こうして多くの樹木が残り、生物の多様性を担っているのだと榊元さんが解説されました。全体を通じて公園内にはオオキバナカタバミがあちこちで見られました。公園には近所の住人が植えたと思われる草木が点在していましたが、オオキバナカタバミはそのうちの一種で、広がっているのだと思います。

植物、昆虫等虫類、鳥の状況を数字で表示します。

1:葉、卵 2:花、幼虫、幼鳥 3:果実、蛹 4:実生、成虫、成鳥 0:その他 植:植栽

※樹木は花や果実のあるもの、又は特筆すべき種のみ記録しました。

メッシュ No.の後の()内は旧みどり生き物会議で使用したメッシュ番号です。

メッシュ No.51357511(789)

JR 南田辺駅~JR 昭和線西側歩道~昭和中学グラウンド

アカネ科…ヤエムグラ 1

アブラナ科…タネツケバナ 1

イネ科…チガヤ 1(立枯れ)

オオバコ科…ツタバウンラン 2

キク科…ウラボシチコグサ 1、オオアレチノギク 1、

オニタビラコ 2、セイタカアワダチソウ 1、

タンポポ sp1、チチコグサモドキ 1、ノゲシ 2、

ノボロギク 1

ゴマノハグサ科…マツバウンラン 1

シソ科…ホトケノザ 1

タデ科…ヒメツルソバ 2

ナデシコ科…ハコベ sp1

マメ科…カラスノエンドウ 1、シロツメクサ 1

コケ類…コケ sp1



マツバウンランのロゼット:葉は松葉ではない。

190120 撮影 榊元慶子



ホナガイヌビユ:阪和線高架下のフェンス内

190120 撮影 榊元慶子

メッシュ No.51357513(760)

昭和中学グラウンド北横の桃ヶ池歩道～桃ヶ池

アカネ科…ヘクソカズラ 3

アカバナ科…メマツヨイグサ 1

アブラナ科…カラクサナズナ 1

イネ科…エノコログサ 3(立枯れ)、スズメノカタビラ 2、
ヨシ 3(立枯れ)

オオバコ科…オオバコ 1、ヘラオオバコ 1

キク科…アメリカセンダングサ 3、アレチノギク 1、
ウラジロチチコグサ 1、オニタビラコ 2、
セイトカアワダチソウ 1、セイヨウカラシナ 1、ノゲシ 1,2、
ヨモギ 1

カタバミ科…オオキバナカタバミ 2、オッタチカタバミ 1、
ムラサキカタバミ 1

クスノキ科…クスノキ 1

タデ科…アレチギンギシ 1

シソ科…トウバナ 1、ホトケノザ 1,2

セリ科…ノチドメ 1、ヤブジラミ 1

ナデシコ科…オランダミミナグサ 1、ミドリハコベ 1

バラ科…ウメ 1(植)、ユキヤナギ 2(花は一部、植)

ヒガンバナ科…スイセン 2(植)

ヒユ科…ホナガイヌビユ 3

ヒルガオ科…アオイゴケ 1、アサガオ sp3(立枯れ)

マメ科…シロツメクサ 1、

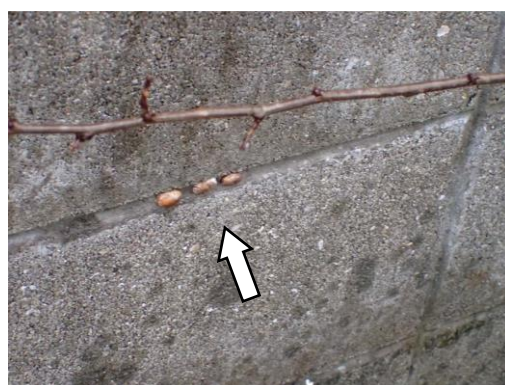
ミソハギ科…サルスベリ 3(植)

モクセイ科…ネズミモチ 3(植)

動物…オオバン 4、カイツブリ 4、カルガモ 4、カワウ 4、キンクロハジロ 4、スズメ 4、ドバト 4、
ハシビロガモ 4、ハシブトガラス 0 声、バン 4、ヒヨドリ 0 声、ホシハジロ 4、マガモ 4、モズ 4、
ユリカモメ 4(群れ)、クスベニヒラタカスミカメ 0 食痕、クマゼミ 1、クロガケジグモ 0 巣、ハラビロカマキリ 1、
ヒロヘリアオイラガ 0 羽化後の繭、コイ 4



こんなところにもタンポポ sp ロゼット
190120 撮影 榎元慶子



ブロック塀の継ぎ目にヒロヘリアオイラガの繭
190120 撮影 榎元慶子



枯れ枝にクマゼミの産卵痕
190120 撮影 榎元慶子



桃ヶ池西側の水面の鳥たち
キンクロハジロ、ホシハジロ、オオバン、ユリカモメ
190120 撮影 榎元慶子



アメリカセンダングサの大きな株
190120 撮影 榎元慶子



3年前はこの近くに、センダンに喰われた
古いクロマツがあったが、あたりには切り株が
何本もあって確定できず 190120 撮影 榎元慶子

股ヶ池明神及び近辺

- キク科…ノゲシ 1
- クスノキ科…クスノキ 1(神木樹周約 380 センチ)
- ブナ科…アベマキ 1(自生?)
- 動物…アオサギ 4、ヒヨドリ 4、クスベニヒラタカスミカメ 0 食痕



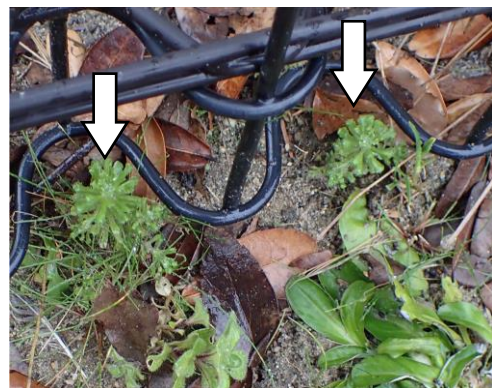
股ヶ池明神のクスノキの全容
190120 撮影 榎元慶子



股ヶ池明神のクスノキ樹周は 380cm
190120 撮影 榎元慶子

桃ヶ池公園

- アブラナ科…タネツケバナ 1
- イグサ科…イ sp1
- イネ科…ヨシ 3(立枯れ)
- カタバミ科…カタバミ 1
- キク科…アレチノギク 3(立枯れ)、ウラジロチチコグサ 1、
オニタビラコ 1、キヌゲチチコグサ 1、ノゲシ 1、ヨモギ 1
- シソ科…ヒメオドリコソウ 1
- セリ科…ヤブジラミ 1
- センダン科…センダン 4
- タデ科…アレチギシギシ 1、ボントクタデ? 3(立枯れ)
- バラ科…ヤブヘビイチゴ 1
- ヒルガオ科…アオイゴケ 1
- 動物…アオサギ 4、カルガモ 4、カワウ 4(上空)、カワセミ 4、
キジバト 4、キンクロハジロ 4、ゴイサギ 4、コサギ 4、スズメ 4、ドバト 4、ハシボソガラス 4、ヒヨドリ 4



最近よく見られるようになったキヌゲチチコグサ
190120 撮影 榎元慶子

ホシハジロ 4、マガモ 4、ムクドリ 4、サルスベリフクロカイガラムシ 4



ポントクタデの立ち枯れか？
190120 撮影 榎元慶子



右からヤブヘビイチゴ、キュウリグサ、
ヒメオドリコソウ 190120 撮影 榎元慶子



台風で折れたメタセコイア
倒れた方向が住宅側でなくてよかった
190120 撮影 榎元慶子



切り株を見ると年輪を数える(76 年)
190120 撮影 榎元慶子



アオサギも餌付けされているかもしれない
190120 撮影 榎元慶子



樹上にゴイサギ:餌付けされている様子
桃ヶ池公園北側 190120 撮影 榎元慶子



餌をまく人を見かけると飛んでくるユリカモメ
190120 撮影 榎元慶子

メッシュ No.513574511(789)

長池

アブラナ科…カラクサナズナ 1、マメグンバイナズナ 2,3
イチョウ科…イチョウ 3(植)
イネ科…イヌムギ 2(立枯れ)、エノコログサ 3、オヒシバ 3(立枯れ)
カタバミ科…オオキバナカタバミ 2、カタバミ 1、ムラサキカタバミ 2
カヤツリグサ科…メリケンガヤツリ 3
キク科…アレチノギク 2、アメリカセンダングサ 3、
ウラジロチチコグサ 1、ヒメジョオン 2、ヨモギ 1
ナス科…アメリカイヌホオズキ 2、イヌホオズキ 2
マメ科…ハリエンジュ 4
ムラサキ科…キュウリグサ 1
動物…オカダンゴムシ 4、クロゴキブリ 2(脚のみ)、
チャコウラナメクジ 4



アメリカイヌホオズキも花が咲いていた
190120 撮影 梶元慶子



イヌホオズキには花が咲いていた: 長池公園北側
190120 撮影 梶元慶子

メッシュ No.513574413(818)

長池

アカネ科…ヘクソカズラ 3
アカキクラゲ科…ツノマタタケ 2
アブラナ科…マメグンバイナズナ 2,3
イネ科…イヌムギ 2(立枯れ)、エノコログサ 3(立枯れ)、オヒシバ 3(立枯れ)、カゼクサ 3(立枯れ)、
タチスズメノヒエ 3(立枯れ)、ネズミノオ 3(立枯れ)、メヒシバ 3(立枯れ)
オオバコ科…オオバコ 1、ヘラオオバコ 1
オシロイバナ科…オシロイバナ 1
カタバミ科…オオキバナカタバミ 2、カタバミ 1、
ハナカタバミ 1(蕾)、ムラサキカタバミ 2
カヤツリグサ科…メリケンガヤツリ 3
キク科…アメリカオニアザミ 1、ウラジロチチコグサ 1、
セイタカアワダチソウ 1、タンポポ sp1、
ナルトサワギク 2、ノゲシ 2、ヒメジョオン 2
シソ科…ヒメオドリコソウ 1、ホトケノザ 1,2
タデ科…アレチギシギシ 1
ナデシコ科…オランダミミナグサ 1
ヒユ科…ケアリタソウ 3、ヒナタイノコズチ 1



鋭い棘のアメリカオニアザミ
190120 撮影 梶元慶子



ツノマタタケ: 枯れた幹の隙間に
190120 撮影 梶元慶子

ヒルガオ科…アオイゴケ 1

フウロソウ科…アメリカフウロ 1

マメ科…アレチヌスビトハギ 3、カラスノエンドウ 1、コメツブツメクサ 1、シロツメクサ 1,2

動物…アオサギ 4、カルガモ 4、カワウ 4(上空)、コサギ 4(上空)、タカ的一种 4(ハイタカ?)、ドバト 4、ハクセキレイ 4、ヒヨドリ 4、クストガリキジラミ 2、サビヒョウタンナガカメムシ 4、ゾウムシの一種 4(クモに食べられた死体で同定は難しい)、ツアヤオカメムシ 4、ナミテントウ 3、ハリブトシリアゲアリ 4、クロガケジグモ 0 巢



高架下フェンス内にナルトサワギク(特定外来生物)
190120 撮影 梶元慶子



クロガケジグモの巣:オーストラリアからの外来種
190120 撮影 梶元慶子

長池～山坂公園～山坂神社

アブラナ科…カラクサナズナ 1、ナズナ 2,3

アカザ科…シロザ 1

イネ科…スズメノカタビラ 1

カタバミ科…カタバミ 1

キク科…ウラジロチチコグサ 1、キヌゲチチコグサ 1、

チチコグサモドキ 1、ノゲシ 1、メリケントキンソウ 1

シソ科…ホトケノザ 1

セリ科…ノチドメ 1

ダイダイゴケ科…ツブダイダイゴケ 1

フウロソウ科…アメリカフウロ 1

トウダイグサ科…ハイニシキソウ 3

フウロソウ科…アメリカフウロ 1

動物…ネコ 4、キジバト 4、シロハラ 4、スズメ 4、メジロ 4、ヒヨドリ 4、ツアヤオカメムシ 4、モンシロチョウ 3



幹にびっしりついてたコケのなかま
190120 撮影 梶元慶子



山坂公園にもキヌゲチチコグサ
190120 撮影 梶元慶子



ツアヤオカメムシ:山坂公園
190120 撮影 梶元慶子

メッシュ No.513574414(819)

山坂神社～山坂公園

アブラナ科…カラクサナズナ 1

ウラボシ科…ノキシノブ 1

キク科…ウラジロチチコグサ 1

動物…ハシブトガラス 4(上空)

メッシュ No.513574413(818)

長池公園～長池

アオイ科…ウサギアオイ 1

アカバナ科…コマツヨイグサ 1

アサ科…エノキ 4

アブラナ科…マメゲンバイナズナ 3

イネ科…エノコログサ 3(立枯れ)、オヒシバ 3(立枯れ)、タチスズメノヒエ 3(立枯れ)

オオバコ科…オオイヌノフグリ 1

カタバミ科…オオキバナカタバミ 2、オッタチカタバミ 2

カヤツリグサ科…メリケンガヤツリ 3

キク科…アメリカオニアザミ 1、アレチノギク 2、ウラジロチチコグサ 1、オオアレチノギク 2、
セイタカアワダチソウ 2、セイタカハハコグサ 2、タンポポ sp1、ノゲシ 1,2、ヒメジョオン 2、ヨモギ 1

シソ科…ヒメオドリコソウ 1,2、ホトケノザ 1

タデ科…アレチギシギシ 1

トウダイグサ科…ナンキンハゼ 3

トクサ科…スギナ 1

ヒユ科…ヒナタイノコズチ 1

ヒガンバナ科…スイセン 1(植、蕾)、ヒガンバナ 1

ヒルガオ科…アオイゴケ 1

フウ科…フウ 3(植)

フウロソウ科…アメリカフウロ 1

マメ科…カラスノエンドウ 1、シロツメクサ 1

動物…スズメ 4、ドバト 4、ハシブトガラス 0 声、クマゼミ 1、
ヒロヘリアオイラガ 0 羽化後繭、フサヤガ 4、
クロガケジグモ 0 巣



幹についていたノキシノブ

190120 撮影 榎元慶子



セイタカハハコグサ

190120 撮影 榎元慶子



調査風景:長池横の高架フェンスの植栽カナメモチ
の間からは、いろんな実生も伸びている

190120 撮影 榎元慶子



アレチノギクのつぼみ

190120 撮影 榎元慶子

メッシュ No.513574411 (847)

長池

アオイ科…ウサギアオイ 1

イネ科…エノコログサ 3(立枯れ)、メヒシバ 3(立枯れ)

カタバミ科…オオキバナカタバミ 2

キク科…タンポポ sp1、セイタカアワダチソウ 1、セイタカハハコグサ 2、ノゲシ 2、ヨモギ 1

ツバキ科…カンツバキ 2(植)

ナス科…クコ 1

ヒガンバナ科…スイセン 1(植、蕾)

ヒユ科…ヒナタイノコズチ 3

ヒルガオ科…リュウキュウアサガオ 1(植 ※以前はアメリカンブルーとしていた)

メギ科…ナンテン 3(植)

モクセイ科…ネズミモチ 3(植)

動物…カイツブリ 4、カワウ 4(上空)、ハクセキレイ 4、ヒヨドリ 0 声、フナ 4(死体)



ウサギアオイの葉は濃い緑色だった
190120 撮影 榎元慶子



フナの死骸が浮いていた
長池南端: 190120 撮影 榎元慶子



マメゲンバイナズナの花と実
190120 撮影 榎元慶子



寒い時期というのに、午前も午後も、子ども連れを含む若い参加者が来られた。190120 撮影 榎元慶子